入選作品⑫

狭き門

せまきもん

〈副題〉 天国と地獄

作・画 つりた・くにこ

ああ
天使に
なりたい
なあ…
………

雪のように
真白な服
そして
ピカピカ光る
エンゼルリング
なんて
すばらしいん
だろう!

それにひきかえ
このおいらは
どうだ
真黒な服
エンゼルリングに
代るものといえば
こんな鋤一本だ

悪魔の
子供に
生まれて
しまったとは
おいらは
なんて
かわいそう
なんだろう

しかし
なぜ
その身分を
世襲しなきゃ
ならんのだろう
なぜ
「である」の
社会なんだ
ろう……

悪魔が天使に
なってもいいじゃ
ないか！
ああ
おいらは
天使になる
方法が知りたい！

おい
トタン
この
忙がしいのに
何ブツブツ
言ってるんだ

おまえも
ここ数年間
地獄が大繁盛
なことはよく
知ってるだろ
さァ仕事だ
仕事だ
いてて
て…

それ
こいつらを
大王の所へ
つれてゆけ
へい

おい
そっち
じゃない
こっちた
ブツクサ
ブツクサ

言うことを
きかないと
こうだぞ!
グサッ
いてっ!

おい若者!
なめるんじゃねえぞ
おれはな、今で
こそこんな
なさけねえ姿だが
地上では
ちったあ
名の
通った
おあにい
さんだ!

ヘン!
やけに
いばりやがって
ドデーン

どうだ
これで少しは
思いしったか
は、
はい

だから
悪人は
いやなんだ…

だけど
地獄にゃ
悪人しか
こない…
グスン

トタン
また怠けてるな
昼めしは
ぬきだぞ!

師官様
そりゃ
あんまりな…

一人前の
仕事もでき
ないのに
食事を
やれるか！

それ
働け！
ピシッ

カー
パチ
パチ

ああ
もうだめだ
世界が
まわる

ペタン

おい
トタン
どうしたんだ
しっかりしろ

おお
ペタン
おいらは
もうだめだ
過労と栄養
失調で気絶する

あっ
また
のびちまいや
がった
ポテ

地獄病院

はー
ひー

ふー
やれやれ
ドデ

おや
ペタン
これは
トタンじゃ
ないか
どうし
たの？
ムク

なんだ レンタン ねてなきゃ だめだよ まだ 顔色が 悪いよ 灰色だ

うん…… ………

なあ ペタン…… ぼくはもう だめだよ…… こんな待遇の 悪い地獄に いちゃ 死んでしまうよ

どうして 悪魔は天使に なれないんだ どうして 天国で 働けないんだ
そ、 そんなこと ないさ 悪魔だって…

えっ 天使に なれるのかい!?
そ、 それは…

なあペタン 知ってるんだろ おしえてくれ お願いだ!……

そうだペタン！
一人だけ知ってる
なんて
ずるいぞ！

おや
トタン
おまえも
天使志望者か

というと
ここにいる
三人は…

あったり
まえよ
誰がこんな
ひどい地獄に
いたがるものか

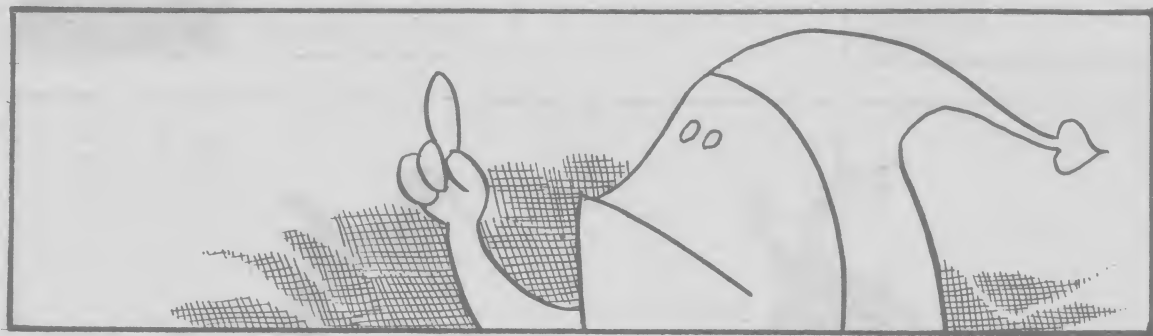
…………
…………
…………

なあ
ペタン！
お願いだよ

ペタン！
なあ

よし
おれも男だ
親友の
たのみと
あっちゃ
しかたが
ねえ
ライバルが
二人ふえる
のを覚悟で
教えてやる

これは
極秘中の
極秘なん
だけど……
と言って
ペタンは
話しはじめた

「まず第一に
天国にコネを
つくることだ
これが もっとも
簡単で、かつ
有力な手だ
どんな世界においても
そうであるように
………………
しかし我々
インターン悪魔
にはとても無理な
話だ
知っての通り
天国と地獄は
三億キロも
離れてるんだ
からね」

「第二に、天国行テストを受けて
天使の免状をもらうこと。
このテストは四年ごとに行なわれて
いて、だいたい一人位の合格者は
出るそうな。誰が行っているのかは
知らない。なぜってこんな事がもし
大王にでも知れたら最後だからな」

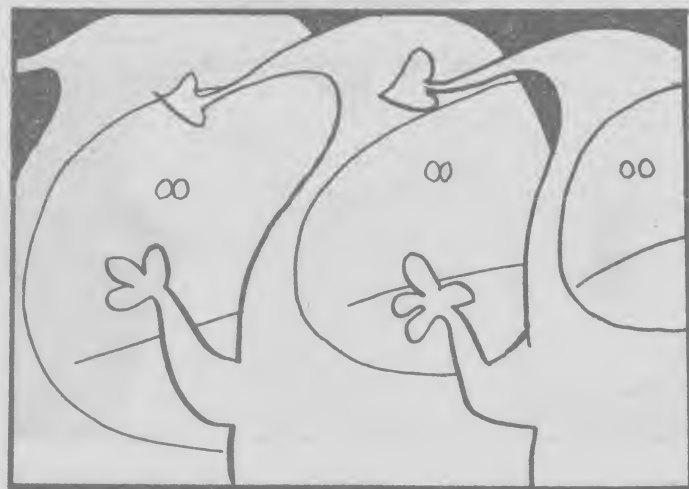
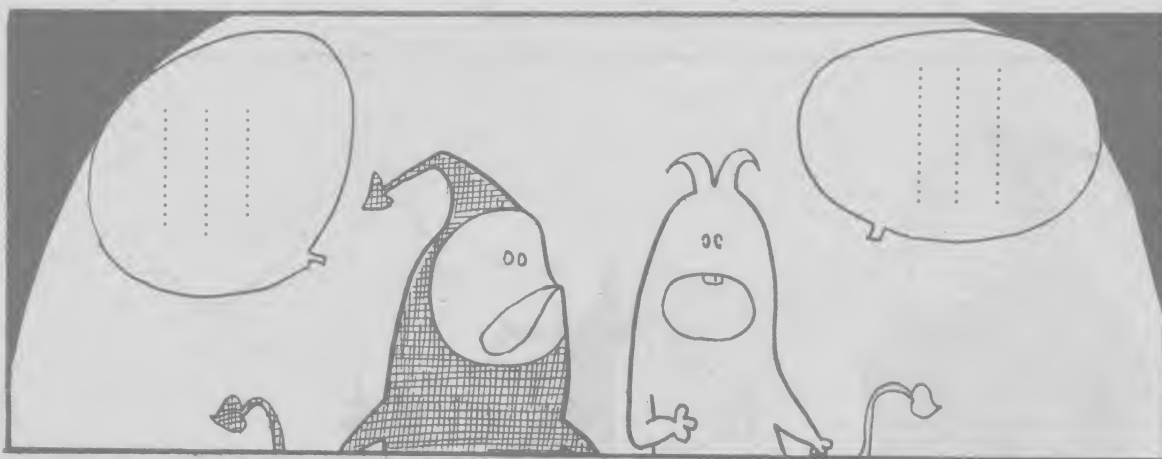
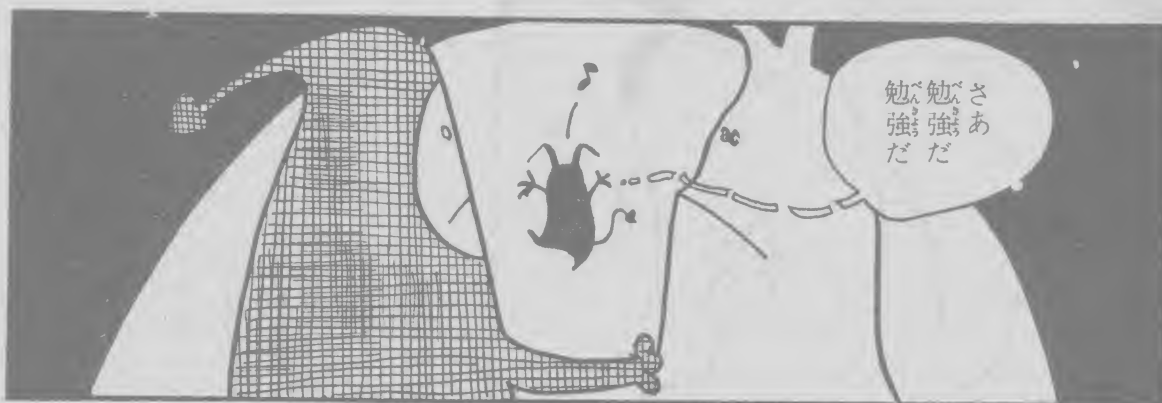
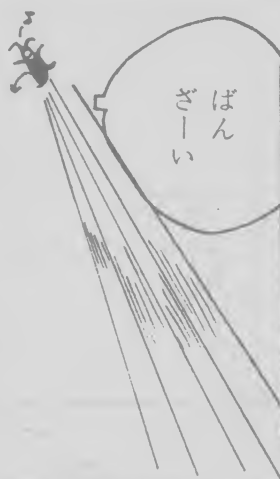
そうか
じゃあ
そのテストに
合格すりゃ
おいらは天使に
なれるんだな
ばん
ざーい

あれよ
あれよ…

ヨオシ！
これから
はりきって
勉強だ

さよなら
君達とは
当分の間
つきあわない
ことにするよ

さあ
勉強だ
勉強だ

…………
…………

そうして
この三匹の悪魔達は
毎日の
激しい労働が終ると
夜おそくまで
受験勉強を続けた…

かくて天国行きテストの日となった

やあ
トタン
しばらく
だな

天使の公式
第三条は
ガブリエルの……

おや
まあ……
……

ムダ口をきく時間があれば公式の一つでもおぼえるさ

キョロ
キョロ
ところで受験者は何人くらい……
ギャ!!

……
……
……
ブイブイ
ゴニョゴニョ
OH! MY KUNIKO CHIAN! SUTEKI!

しかし……敵は幾万ありとてもすべてけちらせ！このファイト

三千分の一の競争率！

そうして…三カ月たった

トタンなんて
呼びすてに
するな
これを
見ろ
これを！
ヒラ ヒラ

身分証明書
職名 天使
出身地 地獄
名前 トタン

おっ
天使の免状

ヘッヘッ
そうさ
おれは天使
なんだよ
合格したのさ

おまえたちは
不合格だよ
ヘラヘラ

天国入口
やっと
ついた

でも
おかしいなあ
話によると
天使様がおいらに
服とエンゼルリングを
もってきて
くれるはず
なんだけど

天使さまァ

天使
さまァ

あ、いたいた
ピョコ
ピョコ

天使様ぼ、ぼくはこんど入ってきたトタンというものですよろしくお願いします
天使さまぁこのままでは寒くてこまりますぼくに服とリングを下さい

う、うんさっきからうるさい奴じゃなそこらへんにころがってるだろ動けばそれだけ腹がへる

キョロ
キョロ

ギャ！

夢にまでみていたエンゼルリング…………なんてこった

おわり

1965.12/20